

胆振管内 伊達市立東小学校

1 学習活動の概要

アイヌの人たちの歴史・文化等を学ぶために、「ウポポイ」の国立アイヌ民族博物館を見学や「ウポポイ」の職員による説明を聞く活動を位置付け、探究的な学習活動を展開しました。

2 取組の様子

(1) 課題の設定

児童は、伊達市社会科副読本「だて」を活用した学習を振り返り、アイヌの人たちの歴史・文化等への興味・関心を高め、「アイヌ文化に触れる、感じる、考える」という学習課題を設定しました。

(2) 情報の収集

児童は、伊達市社会科副読本「だて」やインターネットを活用して、アイヌの人たちの歴史・文化等について調べ学習を行いました。その後、「ウポポイ」の見学学習において、ビデオ視聴や職員による説明、国立アイヌ民族博物館での展示物の見学、アイヌ古式舞踊や伝統的な歌や楽器の演奏の鑑賞、コタンの生活やチセの様子の見学を通して、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めました。

(3) 整理・分析

収集した資料や情報を整理・分析し、リーフレットを作成し、アイヌの人たちの自然との共生を重んじてきた考え方や衣食住、歌や舞踊、交易の歴史などについて理解を深めました。

(4) まとめ・表現

まとめたリーフレットを基に、友だちとの交流を通して、さらに内容の理解を深めました。

3 児童の感想等

- ・もっと、アイヌ語を知りたいと思いました。
- ・「ウポポイ」の見学学習を通して、アイヌの人たちの文化の素晴らしさが分かりました。
- ・アイヌの人たちの昔の道具や服、歌や踊りなどを見学したり、ビデオでの説明を聞いたりして、アイヌの人たちのことがよく分かりました。また行ってみたいです。



【ビデオ視聴と職員による説明】



【アイヌ民族博物館展示室の見学】